

九州防災減災分科会 活動報告書

2021.9 - 2022.3



九災対
九州防災減災対策協議会

現在までの活動状況

万が一の災害に備えるために、災害支援団体と災害支援に取り組む企業が知り合い、「九州の災害支援」＋「SDGsの推進」に取り組む「SDGs×防災減災 ネットワーキング」を開催。



対象者

- 企業として個人として、九州エリアでの災害支援に関心のある方
- 災害支援を通じてSDGsの達成に貢献することに関心のある方
- 企業内でSDGs、CSRや防災などの取り組みに携わる方



第1回目

2021.10.4（月） 18:30～20:00

開催方法 オンライン

料 金 無 料

参加者 13名

ゲスト

佐賀災害支援プラットフォーム

岩永 清邦 氏

[『コロナ禍における、多様な関係者との災害支援』](#)

カルビー株式会社

二宮 かおる 氏

[『災害被災地における社会貢献活動』](#)



クリックすると、動画再生ページへつながります



第2回目

2021.11.1（月） 18:30～20:00

開催方法 オンライン

料 金 無 料

参加者 15名

ゲスト

認定NPO法人日本レスキュー協会

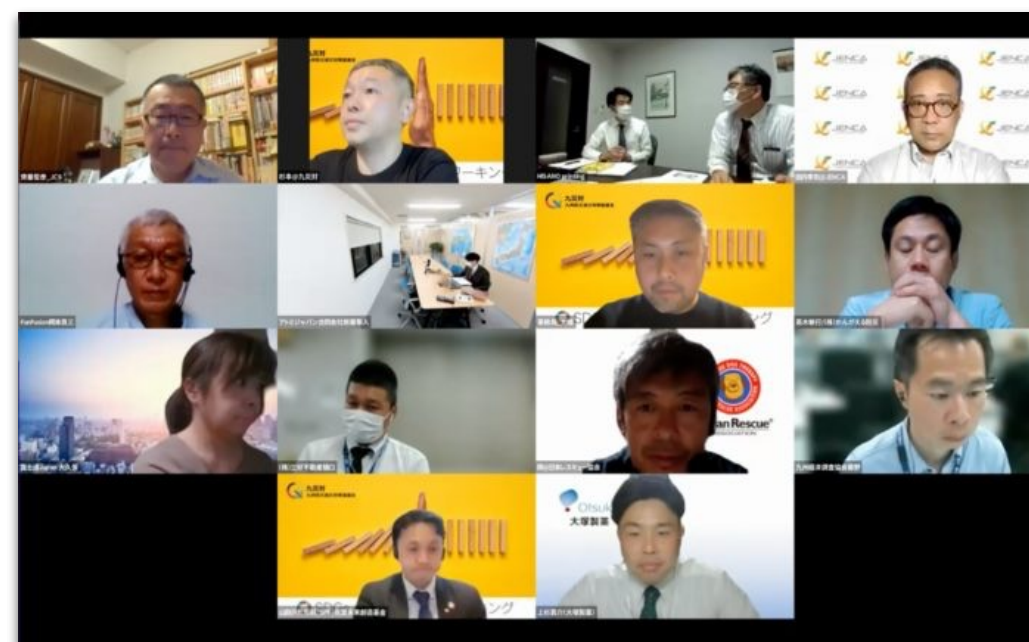
岡 武 氏

[『日本レスキュー協会の防災減災に関する取組』](#)

アトミジャパン合同会社

新藤 隼人 氏

[『アトミジャパンの支援活動について』](#)



クリックすると、動画再生ページへつながります



第3回目

2021.12.6（月） 18:30～20:00

開催方法 オンライン

料 金 無 料

参加者 13名

ゲスト

特定非営利活動法人YNF

江崎 太郎 氏

[『災害ケースマネジメントとその実践について』](#)

株式会社FunFusion

岡本 良三 氏

[『SMSによる災害時の安否確認』](#)



クリックすると、動画再生ページへつながります



第4回目

2022.1.17 (月) 18:30~20:00

開催方法 オンライン

料 金 無 料

参加者 13名

ゲスト

株式会社SCホールディングス

海部 男 氏

[「平成30年7月豪雨災害」時の対応と復興支援について](#)

3. 復興支援の取り組み

(1) 被災児童生徒への特別支援制度の実施
家屋の倒壊等で学習が困難な状況にある児童生徒に対し、特別支援制度を実施。

(支援内容)

- 月4コマまでの授業料と運営費を無償とする
- (新規入会生徒、すでに通塾中の生徒)
- 原則として、授業で使うテキストは無料
- 必要に応じて学用品(鉛筆、ノート、消しゴム等)の供与も行う
- 期日は2018年9月~12月

※本支援制度は以後も地震や台風等で大きな被害が出た際に随時実施。

Copyright © SC Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved. 16



クリックすると、動画再生ページへつながります



九州防災災害支援コンソーシアム 分科会活動報告

防災売り場作り常設コンソーシアム（仮）

発表者：茨野 登 氏

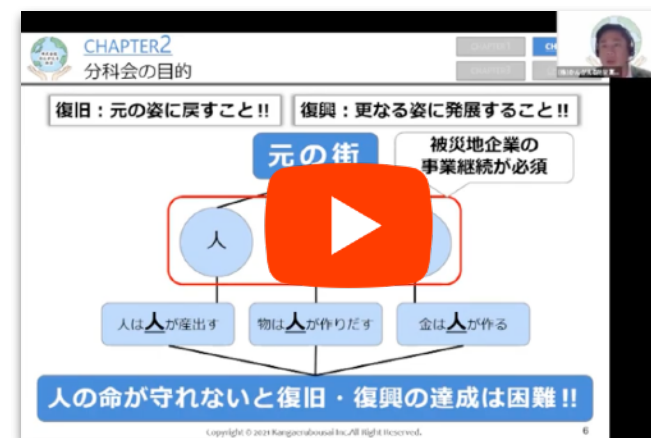
（森永製菓株式会社）



備え方を考える分科会

発表者：高木 敏行 氏

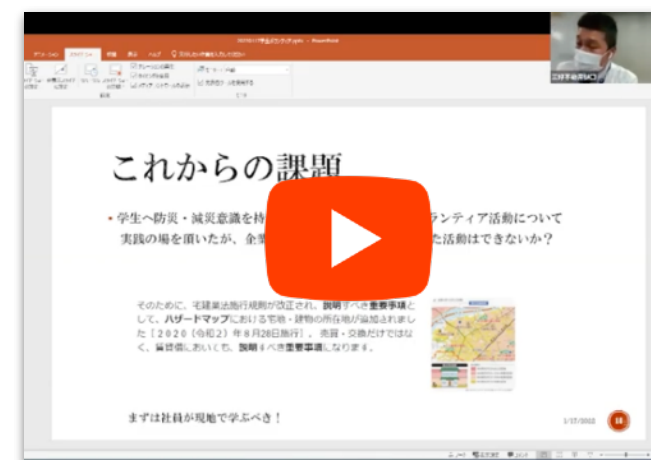
（株式会社かんがえる防災）



発災後のみなし仮設住宅入居支援及び生活支援

発表者：樋口 朋晃 氏

（株式会社三好不動産）



クリックすると、動画再生ページへつながります



第5回目

2022.2.8（月） 18:30～20:00

開催方法 オンライン

料 金 無 料

参加者 13名

ゲスト

株一般社団法人 BRIDGE KUMAMOTO

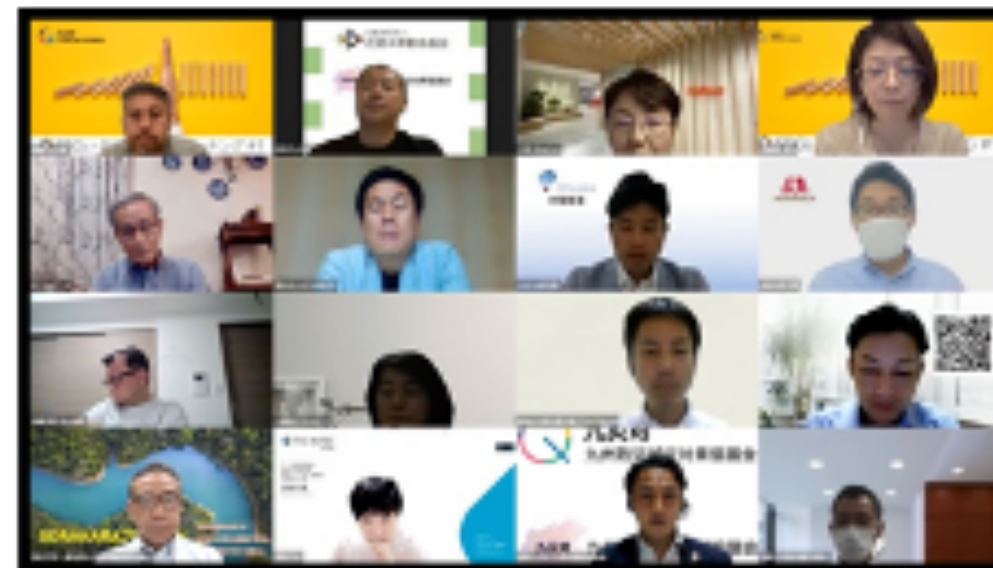
ライフデザインスクール Evangelista

村上 直子 氏

[サステナブルな未来を](#)

九州防災災害支援コンソーシアムの分科会活動報告

- ・ 備え方を考える分科会
- ・ 発災後のみなし仮設住宅入居支援及び生活支援
- ・ 防災売り場作り常設コンソーシアム（仮）



クリックすると、動画再生ページへつながります



第6回目

2022.3.22（月） 18:30～20:00

開催方法 オンライン

料 金 無 料

参加者 11名

トークセッション

災害支援、防災における企業との連携強化について

九州防災減災対策協議会 山田健一郎 氏

九州防災災害支援コンソーシアム

- 備え方を考える分科会 高木 敏行 氏（株式会社かんがえる防災）
- 発災後のみなし仮設住宅入居支援及び生活支援、被災地復旧・復興の為に学生有償ボランティア、企業プロボノの確保
樋口 朋晃 氏（株式会社三好不動産）
- 防災売り場作り常設コンソーシアム（仮）茨野 登 氏（森永製菓株式会社）



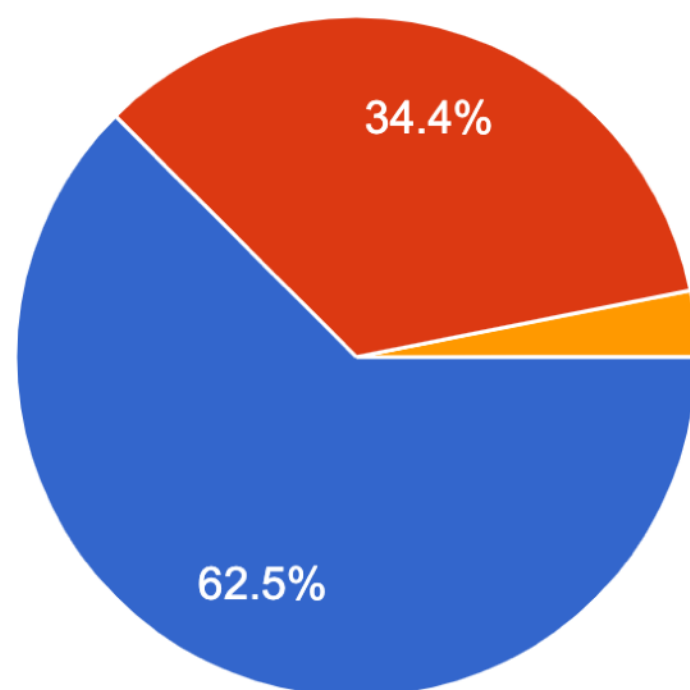
📺 クリックすると、動画再生ページへつながります

- 具体的な取り組みで企業さんがどういった支援をしているのかわかりました。
- 企業がボランティア団体などどのように協力をすれば、防災・減災の活動に繋がるのか、知ることができた。佐賀地区では域内連携体制がとれていることが素晴らしいとおもいました。
- 自治体の手が届かない所に対して抜け目ない支援をしていく為にこのような団体様が存在する事を知れて良かったです。カルビーさんの取組大変勉強になりました。またフートバンク鹿児島さんの現場のご意見も参考になります。
- 企業がボランティア精神や広報目的のみで活動を継続していくことは難しいと感じるため、平時からマネタイズが成り立つ形での防災・減災の取り組みサイクルを回す必要があるのではないかと考えます。

- 不動産オーナーとして、不動産デベロッパーとしていざと言うときのために備えて欲しいことがあれば教えて欲しい。
- 支援対応をおこなうなかで様々なデータの情報共有をいかに迅速に行うかが、重要だと感じました。弊社ICTの分野でお手伝いできることがあればと思います。今後も当分科会で勉強させてください。よろしくお願いいたします。
- 現状と今後の展望、課題などいろんな視点でのお話が聞けて、私たちは何ができるかな？というのを考えるキツカケになる情報を色々頂いた。すぐすぐ連携できることやお手伝いできることが思いつかなかったとしても、今後に関わるキーワードなどをたくさん頂いたように思った。
- 共助体制の仕組みなども含めて話題にあがっており、大変興味深い内容でした。

Q1. 登壇者の発表内容の満足度について教えてください。

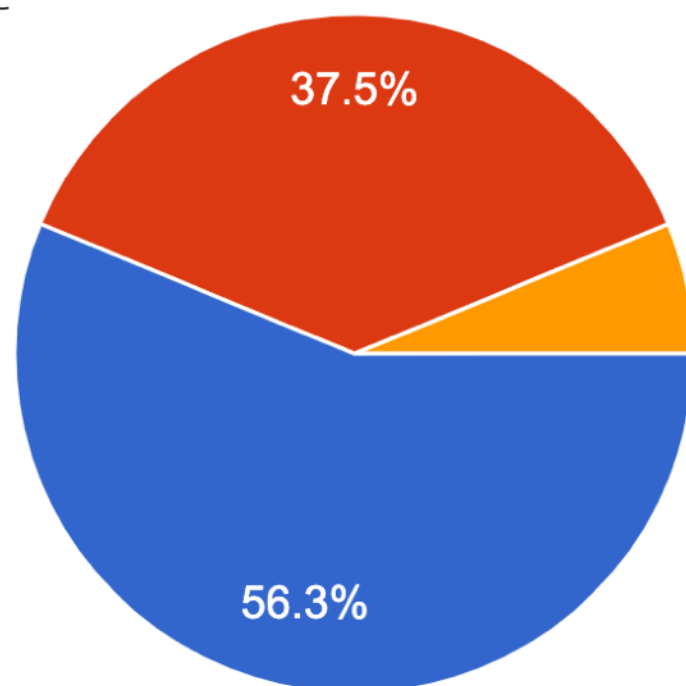
- 満足
- やや満足
- どちらでもない
- やや不満
- 不満



- 企業がボランティア団体などどのように協力をすれば、防災・減災の活動に繋がるのか、知ることができた。
- 現場判断の重要性とそれを醸成する企業体質の必要性をご教示頂いたように思います。
- 自治体の手が届かない所に対して抜け目ない支援をしていく為にこの様な団体様が存在する事を知れて良かったです。
- 本業に取り入れるべき内容でした。
- 同じ食品を扱う企業様の取組をお伺い出来まして大変参考になりました。企業の社会的責任、SDGsが企業の末端まで浸透していると感じました。
- 共助体制の仕組みなども含めて話題にあがっており、大変興味深い内容でした。
- 企業間の連携が実際に有機的に作用している珍しい事例だと思います。

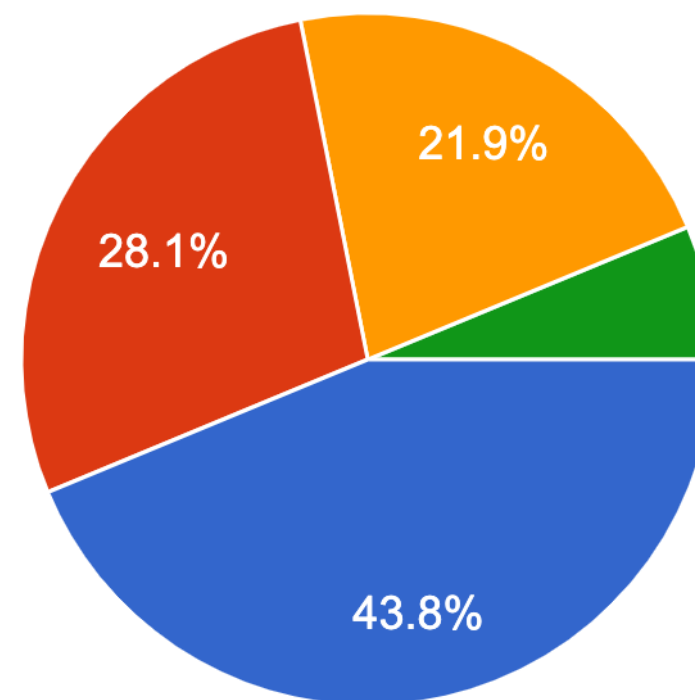
Q2.災害支援活動に関する理解は深まりましたか？

- 深まった
- やや深まった
- どちらでもない
- あまり深まらなかった
- 深まらなかった

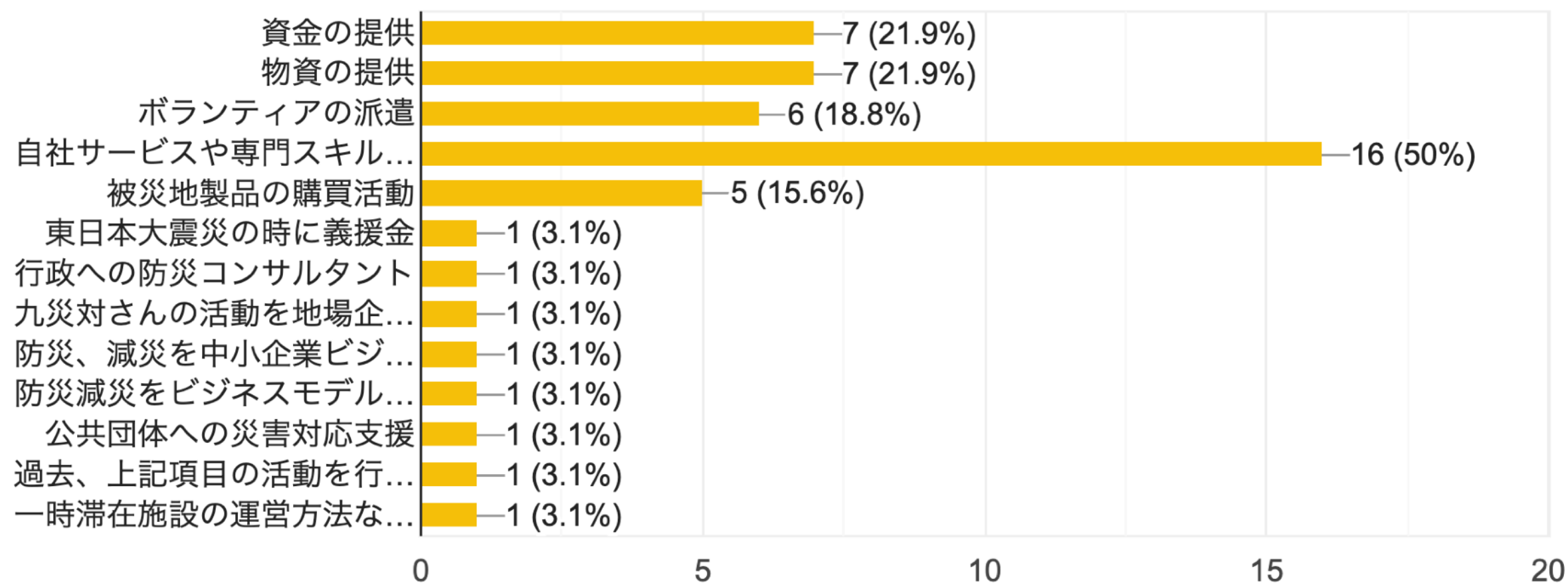


Q3.ご自身に関わっておられる災害支援活動の取り組み状況を教えてください。

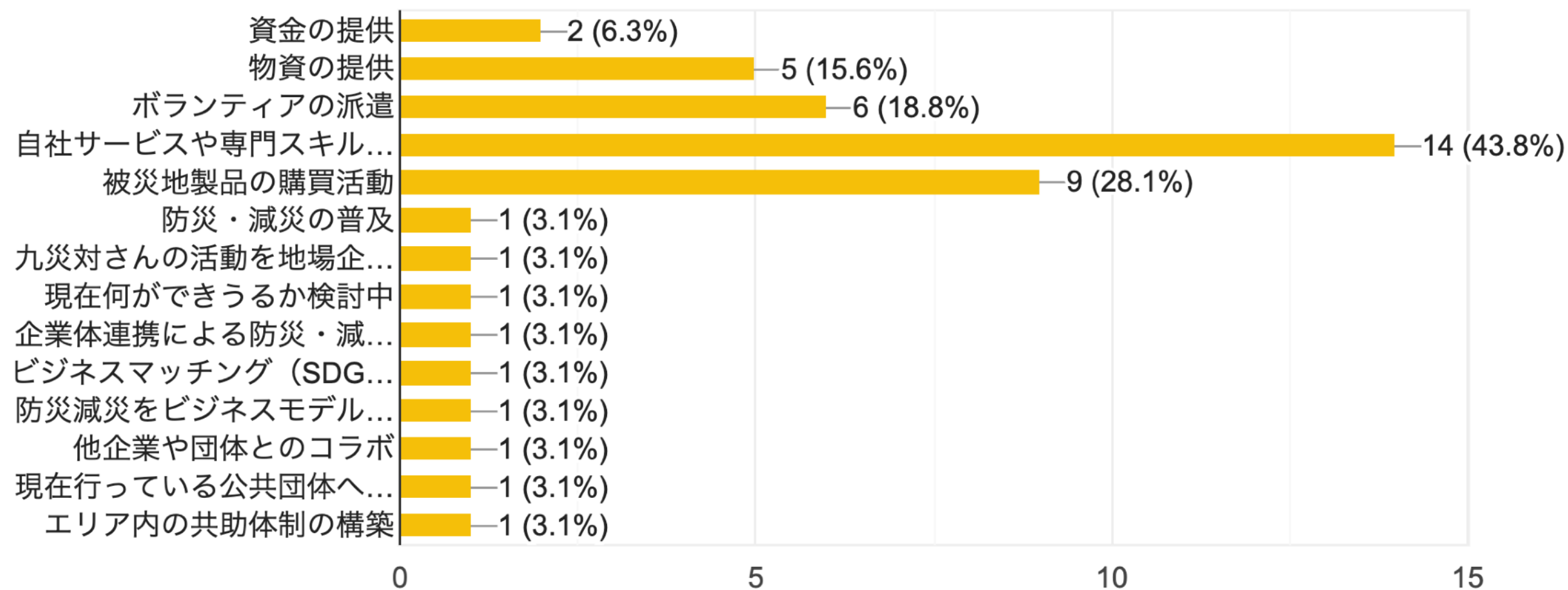
- 取り組んでいる
- 今後取り組む予定
- 過去に取り組んだが、現在はしていない
- 今後もしない



Q4.どのような災害支援活動をしていますか。



Q5.今後、取り組んでみたい、関心のある災害支援活動はございますか？



問い合わせ先

事務局



〒840-0813

佐賀県佐賀市唐人二丁目5番25号 （公財）佐賀未来創造基金 内

TEL : 0952-26-2228 Email : info@q-saitai.jp

WEB : <https://q-saitai.jp/>